

みんなで取り組もうSDGs



問い合わせ 市まちづくり推進室 ☎43・8121

誰一人取り残さない福津市のまちづくりのために

2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」である「SDGs」。今回は、SDGs達成に向けた市の取り組みについて、郷育カレッジの郷ちゃん、育ちゃんと一緒に紹介します。

SDGsってなんだろ

郷ちゃん こんにちは。郷ちゃん。何を聞いてるの？

広報ふくつの8月号だよ。僕たちの住んでいるまちが「SDGs未来都市」ってうのになつたらいいけど、SDGsってなんだろ。

インターネットの検索サイトで調べてみようか。SDGsは、Sustainable Development Goalsという

郷ちゃん そんなことはないよ。私たちにとても大事なことです。日本でも、SDGsはすごく大切な取り組みとして力を入れているよ。2018年からSDGs未来都市を選んで、積極的に応援しているみたい。今年も全国で31のSDGs未来都市が選ばれたんだけど、福津市もその中のひとつなんだよ。私たちの住むまちが選ばれたなんて、ちょっとわくわくしない？

郷ちゃん へえ、なんか難しいし、すごく大きな話で僕なんかには関係ない話みたいだね。

郷ちゃん SDGsでは17の目標を達成するための169の具体的な目標も掲げられている。例えば、目標11「住み続けられるまちづくりを」では、「世界の文化遺産および自然遺産の保護・保全の努力を強化する」ってあるよ。

郷ちゃん 世界文化遺産に登録された新原・奴山古墳群の保存管理と活用はSDGsにつながる取り組みなんだね。

郷ちゃん 同じように、地域住民が主体となって取り組む地域づくり活動である「郷づくり」は目標11「住み続けられるまちづくりを」や目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」に置き換えることができるし、地域のひと・もの・ことを題材に、ふるさと、健康福祉、環境や生きがいなどを学ぶ郷育カレッジは目標4「質の高い教育をみんなに」につながっていくみたいだよ。



▲ユネスコ世界文化遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の構成資産である「新原・奴山古墳群」



福津市はSDGs未来都市に選定されました

内閣府ではSDGsの達成を目指し、優れた取り組みを提案する自治体を「SDGs未来都市」に選定しています。これまで60の自治体選ばれ、市は7月1日、今年度のSDGs未来都市として選定を受けました。



▲総理大臣官邸での選定証授与式（写真中央が原崎市長）



11 住み続けられるまちづくりを

17 パートナーシップで目標を達成しよう

4 質の高い教育をみんなに

郷ちゃん 同じように、地域住民が主体となって取り組む地域づくり活動である「郷づくり」は目標11「住み続けられるまちづくりを」や目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」に置き換えることができるし、地域のひと・もの・ことを題材に、ふるさと、健康福祉、環境や生きがいなどを学ぶ郷育カレッジは目標4「質の高い教育をみんなに」につながっていくみたいだよ。

郷ちゃん SDGsって僕たちの暮らしやまちづくりに置き換えることができる、つまりは僕たちの地域や生活、さらにはその将来の目標なんだね。

郷ちゃん そうだね。これまでの市の取り組みや市民の皆さんによって展開されてきた、郷づくりなどの住民自治、コミュニティ・スクール、環境保全、空き家の再生や高齢者の支え合いなどのさまざまな市民共働活動による取り組みがSDGsと折り重なって、それが評価されたことがSDGs未来都市に選ばれた理由の一つじゃないかなとも思えるね。

郷ちゃん SDGsって言葉は難しいけれど、新しい考え方ではなく、今までの取り組みがSDGsにつながっているんだね。

郷ちゃん SDGsとは、地域や生活、さらには、私たちの住むまちがこれからもずっと良いまちであり続けるために必要な「持続可能なまちづくり」っていうことが分かったね。